にありがとうございました。

See you again!



Mary weatherburn

メアリー・ウェザバーン (出身国 イギリス)

2004年8月国際交流員として来町。仕事に対してとても一生懸命で、いろいろと工夫をした授業で、2年間子どもから大人まで英語の指導をしてくれました。すてきな笑顔と優しい性格でみんなから愛されました。

Margh*leas*herbum

2年前、わたしは鶴田町で国際交流員として勤務するために、ロンドンから青森空港に到着しました。その時は、これからのことが予想できずに緊張していて、とにかく皆さんによい印象を持っていただきたいと思っていました。そして今、鶴田で2年間生活し、仕事をしてみて、信じられないくらい早い2年間だったなあと思っています。

この2年間で、いろいろな行事に参加しました。津軽弁大会、文化祭、アースデイ、そして子どもたちのためにハロウィーンやクリスマスパーティーを実施しました。公民館の英会話教室に講師として参加し、姉妹都市との交流では翻訳、時には通訳もしました。しかし、わたしの仕事で一番多かったのは、保育所や小学校などで英語を教えることでした。授業を60回はこなしたと思いますが、これは鶴田の子どもたち1,000人以上に教えたということになります!わたしは役立つ英語を教えるために授業をいろいろと考えたり、内容について新しいことにチャレンジしたりするのが好きです。その方が子どもたちも喜びます。そいう授業を終えた後は、子どもたちがとてもいい時間を過ごしたのと同時に、たくさんの英語を勉強できたことを感じることができ、この時が、私が一番仕事のやりがいを感じる瞬間です。

鶴田は子どもたちに国際的な未来を見据える機会を与えるという素晴らしい事業を展開しているとわたしは感じています。弘前市にいるわたしの友人が鶴田町に自転車でやって来た時のことです。日本のほかの場所では、子どもたちというのは外国人を見ると驚いた顔をして、指さしして「外人だ!」と言うものですが、わたしの友人は鶴田では子どもがみんな彼女に対して明るい笑顔で接してくれて、「Hello,how are you?」と英語で心温まるあいさつをしてくれたと言っていました。このことは、ただ単に鶴田の子どもたちが英語ができるということだけではなく、外国人との積極的なつながりがあり、しかも外国人を怖がるより、どのようにして話しかけてお互いに影響し合えばいいかということに自信を持っていて、本当に素晴らしいことだと思います。これからますます国際的な世界になるにつれて、こういうことが、未来を担う子どもたちにとって本当に強力なきっかけになると思います。

わたしはここで、町民の皆さんのお役に立てるようにという気持ちを、いつも持っていようと思ってきました。2年間でそれが果たせて、何か役に立つことができていればいいと思っています。わたしを迎えてくれたり、笑顔にさせてくれた皆さんには、特別な感謝を伝えたいと思います。ありがとうございました。



鶴田に来てから9か月が経ちました。その間、自分の文化を共有し、皆さんの文化を学ぶ機会に恵まれてきました。私がそれまで慣れ親しんできたことと本当に多くのことが違っていました。また、驚いたことにたくさんの同じこともまた存在していました。

鶴田で生活している間、私はたくさんの優しい人にお会いしました。その人たちのおかげで、「よそから来た人」ではなく、同じ鶴田町民という雰囲気を感じることができました。おかげで陶芸を体験できたり、スポーツクラブへ参加したり、親しい友達ができたり、文化祭ではコックだった経験を活かして、お気に入りの料理を作って皆さんに味わってもらったり、友達と一緒に晩ご飯を食べたり、富士見小学校では授業で料理を教えたりもしました。

フッドリバーにいた時のように、ここ鶴田でも友達とスポーツをしました。鶴田テニスクラブの皆さんとは一緒にテニスをしました。三沢ではサーフィンをして、五所川原や森田、そして秋田県からきた日本人のサーファーたちと一緒にウインドサーフィンを楽しみました。その人たちとは夕食を囲み、一緒に飲みました。楽しかったです。

鶴田町の保育所や幼稚園、そして小学校の子どもたちとの出会いもとても楽しいものでした。「I like watermelon.」(わたしはスイカが好きです)「Can you drive?」(運転できますか?)など、授業で覚えた英語の文などを子どもたちが大きな声で言ってくれるのを聞くと、嬉しくてわたしはいつも顔がほころんでしまいます。お店や通りで会ったときでさえもそうです。「あっ!」と子どもたちは声を上げます。「タミラ先生だ!」そして子どもたちはわたしに質問をします。多くはわたしがうまく理解できないのですが、それでもなんとか理解しようとわたしも子どもたちも一緒になって頑張るのです。

わずか10か月でしたが、鶴田で生活する機会を与えられたことは、わたしにとってとても嬉しいことでした。日本の文化を体験することで、わたしは日本と日本人をさらに深く理解する機会を与えられました。可能な限り、ひとつでも多くの違う場所に住んで生活してみたいと思うようになったほどです。

日本語を教えてくれたり、日本の文化を教えてくれたりと、鶴田町にわたしを迎えてくれたことに対する感謝の気持ちを、鶴田町の皆さんに伝えるにはいくら言葉を並べても並べきれません。お互いの文化や食生活、友情を分かち合える機会を得たことをとても嬉しく思っています。鶴田の皆さんがフッドリバーへおいでになること、そして鶴田にいる間にできた友達から連絡がくることを心待ちにしています。素晴らしい10か月をありがとうございました!

メアリーさん・タミラさん本当 また鶴田に遊びに来てください



Temira Wagonfeld

タミラ・ワゴンフェルド (出身国 アメリカ)

2005年10月国際交流員として来町。町内の保育園や小学校、英会話教室などで町民に英語を教えてくれました。陽気な性格でスポーツ大好き、ウインドサーフィンやテニスなど様々なスポーツを通して町民と交流をしました。



